

地域を支える人材育成プラットフォーム ロードマップ（令和8年9月～令和9年8月）

数値目標

<活動指標>

- 1.地域で活躍できる専門職の養成 1,000人以上
- 2.共同FD・SDの実施 2回以上
- 3.地域への教育支援活動 1回以上
- 4.小・中学生を対象としたイベントの開催 1回以上
- 5.高校生を対象としたイベントの開催 1回以上

- 6.施設・設備の利用 10人以上
- 7.授業以外の学習時間に関する共同IR研修会の実施 1回以上
- 8.外国人留学生に対する合同大学説明会の開催 1回以上
- 9.公開講座の開催 10回以上
- 10.ボランティア活動の参加 20人以上

<アウトカム指標>

- 1. 公開講座参加者の満足度90％以上
- 2. FD/SD参加者の満足度90％以上

		令和8年9月～11月		令和8年12月～令和9年2月		令和9年3月～5月		令和9年6月～8月	
連携構築		▼ 中長期計画の見直し ▼ 1年のロードマップの策定 ▼ 運営委員会の開催		▼ 運営委員会の開催		▼ 運営委員会の開催		▼ 運営委員会の開催	
教育システム構築	A. 課題解決型多職種連携教育の実践 多職種連携教育の継続 共同研究の実施 共同FD・SDの実施 単位互換推進プログラム「プラタナス」の利用								
					授業継続				
					研究に向けた協議				
		開催	企画			開催			
					利用促進の検討				
	B. 地域で活躍できる専門職の養成 地域基盤型教育の実践				授業継続				
	C. 小中高等学校の教育現場での知識の普及 地域への教育支援活動 小・中学生を対象としたイベントの開催 高校生を対象としたイベントの開催		企画			開催			
			企画					開催	
			企画					開催	
	D. 大学間での人材・インフラ共有によるスパイラルアップ 施設設備の共同利用 共同IRの実施 学生募集活動の実施	利用	利用促進の検討			利用			
		協議、報告書作成						情報共有・協議	
		留学生説明会実施				企画		ニーズ調査実施	
地域での活躍の場	E. 人材が活かせる地域の仕組み作り 公開講座の開催 災害に関するリスクマネジメントの検討 地域で必要とされる人材情報の把握 ボランティア活動の実施 高等教育のグランドデザインの検討		企画			開催			
					自治体との協議				
					自治体・産業界との協議				
			企画			勉強会開催			
					協議				